

みたか環境ひろば 第66号

平成 31年 1 月 9 日号



「スポGOMI大会inふじみまつり」を開催しました！

「ゴミ拾いはスポーツだ!!」をスローガンにクリーンプラザふじみで開催されたふじみまつりで【スポGOMI大会】が行われました。スポGOMI大会では、5人で1チームとなり、その中に私も審判員として参加しました。

審判は粗大ごみなどの見極めや、参加者がゴミ拾いに夢中になり車道に出たり、前から来る自転車に気づかなかったりしないよう、安全面の見守りも兼ねます。この大会には、市報で事前に申し込まれたチームと、当日にふじみまつりに来ていたグループや家族に参加の声をかけをして、集まったチームが参加しました。スタート前に、決まったエリアの道のどの辺りをいこうかと作戦を考えて、それぞれコースを決めて時間内に集めたごみの



★ 「スポGOMI大会inふじみまつり」の様子 ★

ポイント数を競います。毎年参加している学習塾のチームがあるのですが、今年は2チームで参加されました。私は、ただお勉強だけではなく、ゴミを拾うことでマナーや常識、チームワークや仲間意識等、今でしか学べない素敵な体験ができていて、この受講生は恵まれているなあと思いました。

また、当日「スポGOMI大会に参加しませんか！」と声をかけてまわっていたら、小学2年生と4年生のお子さんとお母さんの3名が参加してくれました。私はこのチームの審判員になり、回りました。もうすでに前を他のチームがゴミを拾っていて、見たところゴミは見当たりません。しかし、驚くことに子どもたちの目線で思わぬところや隠れたようにある空き缶や、ペットボトル、小さなゴミ等を見つけるのです。見つけてはとても楽しそうに活き活きと拾っている姿に感心し、思わず「良く見つけたね!」「凄い! 凄い!」と感動して頭を撫でるばかりでした。



★ ゴミを拾って街をきれいに ★

今回審判として参加してみて、スポGOMI大会は小さい子どもから大人まで、そして体の自由、不自由に関係なく多くの人を楽しめる素晴らしい大会だと実感しました。頑張ってゴミ拾いをし、街をきれいにしてくれた全ての参加者の健闘を称えたいと思います。(西山)

「街歩き」

気の向くままに街なかをぶらりと散歩。それは折々のささやかな楽しみです。歩きながら周りをよく見ると、こんな店ができたとか、ア、見事なツルバラだ!と感嘆したり、変わった建物がある、などさまざまな発見があるのです。

とりわけ初めて通る道では目にするものが新鮮で、さて、どんな発見があるかと興味津々です。よく手入れされた庭や玄関先に可愛い花があると、思わず立ち止まって眺めたりします。好奇心と感動は内的な活力をアップし、気分をリフレッシュしてくれます。

イギリスでは雑草だらけの庭があると、「あなたの庭は汚いですよ。」と通行人や近所の人に注意されるらしいです。個人の家でも地域の景観と調和すべきという考えなのでしょう。自分の敷地だから自分の勝手という「正論」は通らないかもしれません。

私が好きな街は、清潔さ、落ち着きがあり洗練された明るい街です。三鷹に住んで通算40年になります。「三鷹ですか、いい所にお住まいですね。」とよく言われます。私も同感で概ね満足しております。三鷹の住民の高い市民意識、及び環境保全に対する有形無形のサポートなどで、三鷹がいつそう快適な街へ発展することを願っています。(津田)



「みたか環境活動推進委員を経験して」

私が環境問題に関わるようになったきっかけは、大沢地域の二枚橋ごみ焼却場を野川公園内に移設する計画と同時進行的に、野川に1日あたり52万トン級の大型流域下水処理場を建設する計画が発表されてからでした。もう25年も前になります。ごみ焼却場は富士見町に建設、下水処理場は5万トン級の小規模施設に落ち着きました。

現在、私はこれまでの経験を活かせる消費者活動をしております。持続可能な社会の実現を目指して、国連はSDGs（持続可能な開発目標）という17項目の目標と169のターゲットを掲げました。その中の1つには、エシカルな消費・生産として、買い物を通じ、世界が抱える問題を解決に導く一端を担うことができるという考えがあります。

私たちが普段食べたり、飲んだり、着たり、使ったりしているものは全て誰かがどこかで作ってくれています。しかし、私たちはなかなかそれを知ることができません。もしかしたら、劣悪な環境で、長時間働く人や、教育も受けられず働かされている子どもたち、美しい自然や、そこに住む動植物が犠牲になっているかもしれません。今、世界の緊急課題である貧困、人権、気候変動などの課題を同時に解決していくために「エシカル（倫理的）な消費」の考え方は必要だと考えられています。

そしてさらに、持続可能な再生エネルギーを忘れてはいけません。機会があれば、2017年に公開された気候変動問題に取り組むアル・ゴア元米国副大統領のドキュメント映画「不都合な真実2～放置された地球～」をおすすめしたいと思っています。（千野）



★SDGs（持続可能な開発目標）17の目標★

環境掲示板

「愛しのじさま・ばさま」

日時:平成31年1月23日(水曜日) 午後1時～3時30分

場所:三鷹市リサイクル市民工房

対象:どなたでも

定員:12人(申込多数の場合は抽選)

料金:無料

申込:1月15日(火曜日)必着 往復はがきでごみ対策課まで申し込む

持ち物:布(着物用)20×20cm、布(チョッキ、帽子用)15×25cm、布(白)10×20cm、布(ピンク)5×10cm、布(座布団用)20×20cm、ボタン(直径2.5cm)2個、ペレット、綿、ビニタイ(針金の入った留め具) 2本、ボンド、はさみ、裁縫道具、筆記用具

問合せ:ごみ対策課(内線2536)



編集後記

あけましておめでとうございます。

今年は平成最後の年、新たな年号を迎えることもあり、飛躍した1年としたいと思います。昨年は災害に見舞われ【災】の日本列島でした。温暖化の影響とも囁かれる中、今年こそは緑豊かな穏やかな年となるよう期待したいです。

寒さを前に散策すると、車では感じられなかった銀杏の並木道が目につき、緑から黄色へと変わり、落ち葉へと道に広がる光景が映り、季節の変化が感じられます。今更ながら環境への感受の必要性を思います。（平澤）

次回の発行は平成31年4月の予定です。

発行:みたか環境活動推進会議
(愛称 みんなの環境)

連絡先:三鷹市生活環境部環境政策課
電話 0422-45-1151 内線2523・2524

E-mail:kankyo@city.mitaka.tokyo.jp

本誌は、市役所、市政窓口、図書館、コミセンや市のHPから入手できます。